平成26年 2月 5日

幸手市長 渡 辺 邦 夫 様

幸手市総合振興計画審議会
会 長 小 池 保 夫

第5次幸手市総合振興計画後期基本計画（案）について（答申）

平成25年9月26日付け幸政発第59号にて諮問のあった「第5次幸手市総合振興計画後期基本計画（案）」について、当審議会で慎重に審議を重ねた結果、概ね妥当であると認め、本計画実施にあたっての意見を下記に付して答申します。

記

- 1 基本構想に掲げた市の将来像「都市と自然が調和した 安心・安全で活力あるまち 幸手」を実現し、本計画の効果を最大限に発揮するため、全市をあげて市民及び団体と行政の協働によるまちづくりを進められたい。
- 2 本計画の実施にあたり、市民及び団体と行政との情報共有を進められたい。
- 3 本計画の成果指標の達成に向けて、職員は最大限の努力をするとともに、特に重点的な取り組みについては、効率的かつ積極的な事業展開を図られたい。
- 4 幸手市の地域資源や特性を有効活用し、市民が郷土の歴史・文化に誇りを持ちながら将来に渡って住み続けられる活力あるまちづくりに努められたい。
- 5 市民の安心・安全が確保されるよう、常に大規模な自然災害に備えるとともに、地域の防犯力の強化など居住環境の整備に努められたい。
- 6 本計画の策定過程においては、市民を対象とした意識調査や意見募集、市民検討会議の皆様を含め、多くの市民の方々から意見をいただいております。今後、本計画を推進する際には、これらの意見を十分踏まえながら取り組まれます。